

連結損益計算書 (2022年6月1日から2023年5月31日まで)

(単位：百万円)

科目	2023年5月期 (2022年6月1日から 2023年5月31日まで)	2022年5月期 (ご参考) (2021年6月1日から 2022年5月31日まで)
売上高	146,336	125,850
売上原価	132,775	114,161
売上総利益	13,560	11,688
販売費及び一般管理費	9,769	9,085
営業利益	3,791	2,602
営業外収益	462	591
受取利息	20	4
受取配当金	90	64
仕入割引	50	55
受取補償金	223	416
その他	77	50
営業外費用	1,386	592
支払利息	303	83
為替差損	432	385
債権売却損	542	53
その他	108	71
経常利益	2,867	2,601
特別利益	711	1,127
固定資産売却益	7	1,090
投資有価証券売却益	703	27
その他	—	9
特別損失	821	1,598
減損損失	692	1,585
その他	128	13
税金等調整前当期純利益	2,757	2,130
法人税、住民税及び事業税	730	526
法人税等調整額	△338	△317
当期純利益	2,365	1,920
非支配株主に帰属する当期純利益	107	12
親会社株主に帰属する当期純利益	2,257	1,908

※ 2022年5月期 (2021年6月1日から2022年5月31日まで) はご参考 (監査対象外) です。

(ご参考)

売上高

主に売上高は車載向け半導体と調達マネジメントサービスの好調に加え、円安の影響等もあり、前年度と比べ204億86百万円増加しました。

販売費及び一般管理費

主に旅費交通費や給与手当等の増加により、前年度と比べ6億83百万円増加しました。

経常利益

主に債権売却損の増加による減少はあったものの、営業利益の増加により、前年度と比べ2億65百万円増加しました。

親会社株主に帰属する当期純利益

主に前年度に計上した多額の固定資産売却益の影響による減少はあったものの、経常利益、投資有価証券売却益の計上により、前年度に比べ3億49百万円増加しました。